

第9回北九州大腿骨近位部骨折地域連携パス協議会議事録

日時：2014年1月16日（木） 18:45～19:00

場所：リーガロイヤル小倉 3階

出席者（別紙参照）

報告事項（事務局 加藤より）

1. 大腿骨近位部骨折地域連携パス北九州標準モデルの利用状況

平成25年12月末日までに事務局へ送信され受理した連携シートについて報告した。計画管理病院（急性期病院）は961件、入院連携病院（回復期病棟等）は863件であり、計画管理病院、入院連携病院の両病院より受理した患者数は622名、合計1202名（男性206名、女性996名）の利用であった。

・集計結果（全受理データ）

計画管理病院と入院連携病院に分け、事務局の受理件数、事務局への未送信件数を病院ごとに示した。

・計画管理病院入院時長谷川式簡易知能評価スケール(HDS-R)による検討

計画管理病院の入院時HDS-Rが21点以上、20点以下の2群に分け、Barthel Index (BI) の受傷前（計画管理病院入院時）、計画管理病院退院時、入院連携病院退院時の変化を示した。また、計画管理病院と入院連携病院の在院日数、日常生活機能評価、HDS-Rの変化を2群間で示した。さらに、年齢、自宅復帰率も2群間で示した。BI や日常生活機能評価はHDS-R20点以下の群が成績が悪いが、在院日数は2群間で差がなかった。

（ホームページ上の集計結果を参照）

2. 認知機能検査アンケート結果

連携パスでは認知機能評価にHDS-Rを利用しているが、Mini-Mental State Examination (MMSE) の利用にしてほしいと要望があったため、現状と今後の要望を調査した（回収率75%）。今後の利用希望に関して「どちらとも」「どちらでもよい」を含めると、HDS-R 希望は78.1%（積極的利用は36.6%）、MMSE 希望は61.0%（積極的利用は19.5%）であった。計画管理病院からの意見を示し、基本的にHDS-Rに統一する方針を説明し、今後、要望や意見があれば事務局へ連絡をいただくように提案した。また、計画管理病院退院時のHDS-Rは任意項目であり変化がなければ記入は不要であることを説明した。

（ホームページ上のアンケート結果を参照）

3. その他

- ・当該病院のアルファベットに関しては、事務局まで問い合わせをお願いした。
- ・退院後の連携シートの写しのFAX または郵送を、事務局までお願いした。

ご意見やご要望の連絡先

北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1 産業医科大学リハビリテーション医学講座

担当職員：杉保聖子、担当医：加藤徳明

Fax 093-691-3529

E-mail: reha@mbbox.med.uoeh-u.ac.jp

文責 加藤 徳明

北九州大腿骨近位部骨折地域連携パス協議会事務局 幹事
(産業医科大学リハビリテーション医学講座 助教) Tel 093-691-7266

別紙第9回北九州大腿骨近位部骨折地域連携パス協議会

出席者（敬称略）

委員長：九州労災病院院長 糸満 盛憲

副委員長：産業医科大学リハビリテーション医学講座教授 蜂須賀 研二

北九州市立八幡病院副院長 野口 雅夫

済生会八幡総合病院整形外科主任部長 リハビリテーション部部長 原口 和史

事務局：産業医科大学リハビリテーション医学講座 加藤 徳明 杉保 聖子

急性期医療機関：

| | | |
|-------------------|------------|-------|
| 北九州市立医療センター | 整形外科 | 西井 章裕 |
| 九州労災病院 | 整形外科 | 畑中 均 |
| 九州厚生年金病院 | 整形外科 | 土屋 邦喜 |
| 九州厚生年金病院 | リハビリテーション室 | 林 秀俊 |
| 製鉄記念八幡病院 | リハビリテーション部 | 小柳 靖裕 |
| 国家公務員共済組合連合会新小倉病院 | 整形外科 | 西田 茂喜 |
| 新小文字病院 | 医療連携室 | 吉津 尚栄 |
| 戸畑共立病院 | リハビリテーション科 | 原田 直樹 |
| 正和中央病院 | | 浦上 泰成 |

回復期・一般他医療機関：

| | | |
|-------------------|------------------|--------|
| 八幡東病院 | 回復期リハビリテーションセンター | 芳賀 敏 |
| 小倉リハビリテーション病院 | 院長代理 | 藤田 雅章 |
| 正和なみき病院副院長、正和中央病院 | | 浦上 泰成 |
| 北九州八幡東病院 | リハビリテーション科 | 山下 太 |
| 北九州安部山公園病院 | 診療部 | 田中 繁 |
| 松井病院 | 院長 | 松井 豊 |
| 戸畑リハビリテーション病院 | リハビリテーション科 | 今別府 和徳 |
| 東和病院 | リハビリテーション科 | 河野 修 |
| 東筑病院 | リハビリテーション科 | 出永 文也 |
| 新生会病院 | 地域医療連携室 | 岩丸 悦子 |
| くらて病院 | リハビリテーション科 | 今永 真之 |
| 慈恵曽根病院 | 地域医療連携室 | 小川 静江 |
| 新栄会病院 | リハビリテーション科 | 柚田 真知子 |
| 神原クリニック | リハビリテーション科 | 泊 政次 |
| 香月中央病院 | リハビリテーション科 | 宮崎 達也 |
| 中間市立病院 | リハビリテーション科 | 早野 時彦 |
| 健愛記念病院 | リハビリテーション科 | 野見山 真人 |
| 浅木病院 | リハビリテーション科 | 峯浦 達雄 |
| 北九州湯川病院 | リハビリテーション科 | 丸山 勝人 |
| 町立芦屋中央病院 | リハビリテーション科 | 原口 泰造 |
| 佐々木病院 | 医療相談室 | 黒田 大作 |

協力病院・医院：

| | | |
|-------|------------|--------|
| あやめの里 | リハビリテーション科 | 志田 啓太郎 |
|-------|------------|--------|

欠席者：

| | | |
|-----------|------------|-------|
| 北九州総合病院 | 整形外科 | 福田 文雄 |
| 小倉記念病院 | 整形外科 | 松崎 尚志 |
| 製鉄記念八幡病院 | 整形外科 | 藤田 秀一 |
| 済生会八幡総合病院 | 整形外科 | 兼川 雄次 |
| 済生会八幡総合病院 | リハビリテーション部 | 日野 敏明 |
| 北九州市立八幡病院 | リハビリテーション室 | 須崎 省二 |

別紙第9回北九州大腿骨近位部骨折地域連携パス協議会

| | | |
|---------------------|------------|--------|
| 福岡新水巻病院 | 整形外科 | 金澤 洋介 |
| 産業医科大学病院 | 地域医療連携室 | 野田 雅美 |
| 北九州市立門司病院 | 地域医療連携室 | 前田 秀隆 |
| 芳野病院 | 理学療法科 | 酒村 勇輝 |
| 大原病院 | 事務部・居宅部 | 稲富 武志 |
| 北九州中央病院 | | 小野 二六一 |
| 宮田病院 | 地域医療連携室 | 赤星 宣子 |
| 戸畑けんわ病院 | 内科 | 前田 かつよ |
| 西野病院 | リハビリテーション科 | 賀屋 邦彦 |
| 大平メディカルケア病院 | リハビリテーション科 | 大橋 繁 |
| 相生リハビリテーションクリニック | リハビリテーション科 | 牧野 健一郎 |
| 北九州小倉病院 | 内科 | 金川 賢二 |
| 八幡慈恵病院 | 院長 | 真角 正 |
| 健愛記念病院 | 整形外科 | 田中 秀敏 |
| 新中間病院 | 地域医療連携室 | 蛙田 沙矢香 |
| 皆川整形外科 | 院長 | 皆川 敦 |
| 二島医院 | 院長 | 武 彰 |
| こが医院 | 院長 | 古賀 雅之 |
| しもそね整形外科骨粗しょう症クリニック | 院長 | 中 敬彦 |

委員登録出席医療機関：

九州労災病院、産業医科大学病院、北九州市立八幡病院、済生会八幡総合病院、北九州総合病院、北九州市立医療センター、小倉記念病院、製鉄記念八幡病院、九州厚生年金病院、新小倉病院、新小文字病院、戸畑共立病院、正和中央病院、福岡新水巻病院

北九州八幡東病院、小倉リハビリテーション病院、正和なみき病院、北九州市立門司病院、北九州安部山公園病院、芳野病院、大原病院、北九州中央病院、松井病院、戸畑リハビリテーション病院、東和病院、宮田病院、戸畑けんわ病院、東筑病院、新生会病院、くらて病院、大平メディカルケア病院、慈恵曾根病院、北九州小倉病院、西野病院、新栄会病院、神原クリニック、香月中央病院、中間市立病院、健愛記念病院、浅木病院、新中間病院、北九州湯川病院、町立芦屋中央病院、佐々木病院

あやめの里

その他、一般出席者：

| | | | | |
|-----------|----|-----|-------|-----|
| 急性期病院 | 医師 | 16名 | 医療従事者 | 33名 |
| 回復期・一般病院等 | 医師 | 15名 | 医療従事者 | 84名 |
| 医院等 | 医師 | 0名 | 医療従事者 | 6名 |
| その他 | | 5名 | | |

合計195名